

# ふくい街角景気速報

(令和3年12月分)

調査期間 令和3年12月10日～24日 (回答率：90%)

## 概況

景気の現状判断DIは58.6となり、前月と比べ0.8ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは44.2となり、前月と比べ7.2ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 58.6 (前月比 ▲0.8)

○家計動向関連では、前月に比べ 3.9ポイント低下した。

○企業動向関連では、前月に比べ 1.1ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月に比べ 6.0ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○10月は感染拡大が収まり受注が増えたが、11月に入り伸び悩み、次の旅行はGoTo再開を待つ動きも感じられる。(観光関係)

○海外の商品や資材がスムーズに入っていない。原料高・物流コスト・為替等の影響が出てきている。(化学・プラスチック関連)

■景気の先行き判断DI 44.2 (前月比 ▲7.2)

○家計動向関連では、前月に比べ 7.6ポイント低下した。

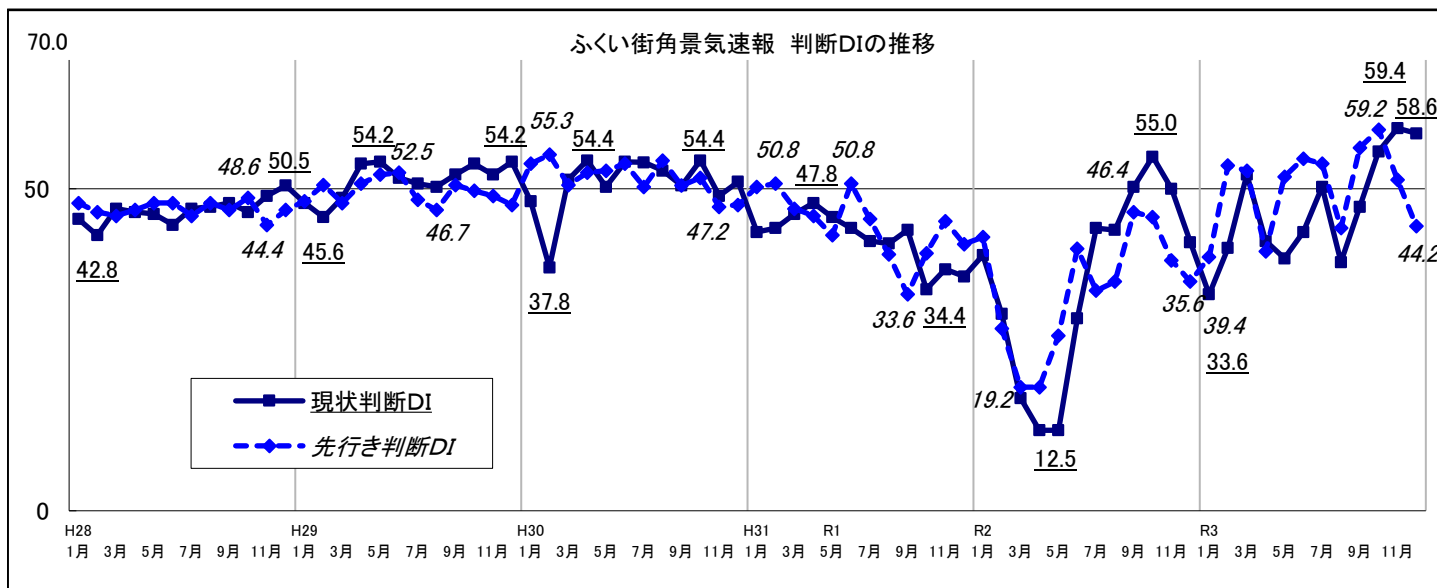
○企業動向関連では、前月に比べ 6.6ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 6.5ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○コロナ感染拡大の第6波突入が報道されて、一旦緩和された人の動きが再び抑制されるから。(商店街)

○コロナ感染再燃の懸念と輸入品価格の高騰による値上げラッシュのため。(繊維関連)



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ←                      50                      →                      100  
 悪くなっている                      変わらない                      良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R3 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		50.3	38.6	47.2	55.8	59.4	58.6	▲0.8
家計動向関連		46.1	31.4	39.2	51.1	61.0	57.1	▲3.9
小売		43.1	31.5	40.5	47.7	56.9	56.5	▲0.4
飲食		50.0	25.0	50.0	62.5	62.5	58.3	▲4.2
サービス		52.1	33.3	33.3	59.1	70.8	58.3	▲12.5
企業動向関連		50.7	46.9	55.7	58.3	55.0	56.1	+1.1
製造業		54.0	46.9	54.0	58.3	57.0	56.3	▲0.7
非製造業		41.7	46.9	60.0	58.3	50.0	55.6	+5.6
雇用関連		65.9	45.5	52.3	68.2	66.7	72.7	+6.0

### ○回答別構成比

	年 月	R3 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなっている		3.3%	1.1%	1.1%	5.6%	10.0%	8.9%	▲1.1
やや良くなっている		20.0%	12.2%	20.0%	34.4%	35.6%	33.3%	▲2.3
変わらない		53.3%	37.8%	52.2%	41.1%	41.1%	43.3%	+2.2
やや悪くなっている		21.1%	37.8%	20.0%	15.6%	8.9%	12.2%	+3.3
悪くなっている		2.2%	11.1%	6.7%	3.3%	4.4%	2.2%	▲2.2

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R3 7	8	9	10	11	12	(前月差)
合計		53.9	43.9	56.4	59.2	51.4	44.2	▲7.2
家計動向関連		48.9	41.0	54.0	59.2	50.0	42.4	▲7.6
小売		44.0	38.7	50.0	55.3	48.3	40.3	▲8.0
飲食		62.5	43.8	58.3	75.0	37.5	33.3	▲4.2
サービス		56.3	45.8	62.5	68.2	56.3	50.0	▲6.3
企業動向関連		58.1	46.9	57.1	56.1	52.1	45.5	▲6.6
製造業		58.0	46.9	57.0	54.2	52.0	43.8	▲8.2
非製造業		58.3	46.9	57.5	61.1	52.5	50.0	▲2.5
雇用関連		61.4	47.7	63.6	68.2	54.2	47.7	▲6.5

### ○回答別構成比

	年 月	R3 7	8	9	10	11	12	(前月差)
良くなる		5.6%	2.2%	2.2%	6.7%	1.1%	0.0%	▲1.1
やや良くなる		28.9%	13.3%	44.4%	42.2%	33.3%	14.4%	▲18.9
変わらない		44.4%	47.8%	36.7%	36.7%	41.1%	54.4%	+13.3
やや悪くなる		17.8%	31.1%	10.0%	10.0%	18.9%	24.4%	+5.5
悪くなる		3.3%	5.6%	6.7%	4.4%	5.6%	6.7%	+1.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、SC等	コロナ終息により旅行、お出かけ、集い、久々の帰省等の関連商材の動きがいい。ふく割の活用に慣れ、購買意欲が高まっている。ふく割を使用するためプラスワンするなど複販率が上がっている。ギフトの単価が上がっている。
		坂井	観光物産関係	コロナの状況が落ち着いており、人の移動が多いため。
	企業 動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による一時的な受注減少から、昨年2020年9月以降、完全に回復し、その後継続しており、今年10月以降はさらに増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	一般小売店	進物の売り上げが回復してきている。業者の挨拶回りや打合せ、親戚同士の行き来など戻ってきているように思う。
		福井	飲食関連	年末の需要は回復しつつある。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック 関連	感染状況が落ち着き、年末に向け個人消費の活発化や小売・サービス業の改善も見込める一方、原油価格の高止まりから燃料費や光熱費が押し上げられ、生産現場や物流網のコスト上昇等への影響が企業収益を圧迫している。
		丹南	食料品製造関連	観光部門の売り上げも3か月前より若干戻りつつあるが、コロナ前の60%である。量販部門は7%増となっている。
		福井	運輸関連	取扱量が若干増加してきており、売上も増加している。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	嶺南地域においては、徐々にではあるが求人数は増加している。特に、製造業の求人数の増加が著しく、建築土木では「未経験者でも応募可能」といった求人も増え、有効求人倍率も増加傾向にあるため。
		福井	就職情報誌	感染状況が落ち着き、広告出稿が増えている。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	悪い状況のまま変わらずという印象。付加価値の高い商品を扱っている商店街の店は苦戦続き。特に高齢者の動きは、旅行・会食・文化催事・イベントなどには消極的で、衣類の買い替えに繋がっていないと感じている。
		福井	サービス業関連	車両の受注や売り上げに変化が見られないため。
		坂井	観光関係	忘年会の時期だが、今年も団体客やグループでの宴会はなく、個人客が主流。ふくいdeお得キャンペーンの予算も上限に達したため、補助金を利用した予約が中旬以降無くなった。
		福井	観光関係	10月は感染拡大が収まり受注が増えたが、11月に入り伸び悩み、次の旅行はGoTo再開を待つ動きも感じられる。
	企業 動向	丹南	眼鏡関連	まだ完全に消費活動はコロナ禍以前の水準に戻っておらず、横ばいの状況である。
		嶺南	化学・プラスチック 関連	海外の商品や資材がスムーズに入ってこない。原料高・物流コスト・為替等の影響が出てきている。
		嶺南	運輸関連	売上に変化はないが、燃料が高く経費が増えている。
		福井	銀行等金融関連	経済活動が徐々に正常化に向かっている。飲食・宿泊業では、消費刺激策の実施により、売上が回復傾向にある。一方で、原油や原材料価格の高止まりにより、製造業・非製造業ともに収益を押し下げている。
	雇用	福井	学校就職担当者	生徒に対する求人状況に変化がない。また、来年度以降の話は未確定との返事が多い。
	④やや悪くなっている	家計 動向	奥越	飲食関連
嶺南			家電販売店	昨年の給付金で商品を先にもっているため。
嶺南			コンビニエンスストア	来店客数が減少傾向になっている。
企業 動向		奥越	繊維関連	各種値上げが効き始めており利益率は明らかに悪化。売上高についてはまだ堅調に推移している。
		福井	一般機械関連	部品供給で遅延傾向が顕著化し、仕入状況が悪化してきている。また、輸出用の船便が確保出来ない状況が発生して、一部売上計上に問題が生じている。
		福井	商社	原油高の影響で石油製品価格が高騰している。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	一般小売店	新型コロナウイルス感染が収まりかかったが、新たな変異株オミクロン株の感染への懸念がある。原油高をはじめ、生活諸物価が上がって、値上げ感が強くなり、消費行動を抑えている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
② やや良くなる	家計 動向	嶺南	一般小売店	さらなる感染が広がる懸念はあるが、ワクチン等防御できるものや医療機関も以前よりの確に対応していただいているので、少しではあるが安心感がでてきたため。
		福井	百貨店、SC等	2年ぶりの帰省や旅行等、人の動きが出てくれば、消費は進んでいくと思う。海外はもう少し時間がかかるので、国内用お出かけ着やトラベル用品に期待したい。
		福井	観光関係	福井でお得キャンペーンは来月で終了予定。入れ替わりでGotoトラベルが復活する予定であるが、世の中の状況次第で延期や中止等もあり得る。この状況を注視している。
	企業 動向	福井	運輸関連	コロナウイルス関係もあるが、経済活動は少しずつ回復すると思われる。
③ 変わらない	家計 動向	福井	商店街	駅前周辺の現状は再開発工事に伴う交通規制や人流の制限があり、今後とも変化は無いと判断している。
		福井	一般小売店	コロナ感染が再び拡大しつつあり、消費は足踏み状態が続くと予想している。
		福井	飲食関連	コロナ新株の影響を軽視できないため。
	企業 動向	丹南	電気機械関連	半導体不足の長期化やコロナウイルスの感染状況等、先行き不透明なため。
		福井	化学・プラスチック 関連	原油価格などの高騰やオミクロン株の感染再拡大の懸念などの不透明感があり、今後の県内経済の先行きは一進一退で展開すると思われる。
		丹南	食料品製造関連	スーパー等の量販店売上は伸びているが、観光部門の売り上げの先が見えない。
		福井	銀行等金融関連	感染拡大による経済活動への影響が懸念される。ワクチンパスポート導入など経済活動と感染対策の両立が鍵になる。原材料価格や物流費の高騰が続く中、家庭向けの食品の値上げが相次ぎ業者や家計への影響が懸念される。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当 者	現状では、求職相談者数や合同企業説明会参加者数は減少傾向にあるが、変異種の感染拡大に伴う景気への影響が懸念されるとともに、雇用調整助成金の助成内容が段階的縮小されることにより、離職者や失業者の増加が危惧される。
福井		就職情報誌	割引キャンペーンなどの利用で消費が進む一方、オミクロン株拡大が懸念されるため。	
④ やや悪くなる	家計 動向	坂井	一般小売店	年末年始の帰省や旅行等によるコロナウイルスの感染拡大が予想される。
		福井	家電販売店	通常であれば新生活用の家電需要が増える時期であるが、変異株の流行で来店数が減るとされる。
		福井	コンビニエンスストア	各キャンペーン効果も徐々に落ちてしまうと予測する。
		福井	観光関係	GoTo再開の期待はあるが、オミクロン株の感染拡大が心配される。
	企業 動向	奥越	繊維関連	オミクロン株の影響・欧米の金利引き締め政策の発動など、景気を悪化させる事案が多く出始めている。今まで好調をけん引してきた自動車関連も下方修正が出始めている。
		丹南	繊維関連	コロナ感染再燃の懸念と輸入品価格の高騰による値上げラッシュのため。
		奥越	電気機械関連	コロナ、オミクロンの状況が不透明である。
		嶺南	その他製造関連	公共工事の減少のため。
雇用	丹南	自治体労働政策 担当課	忘年会などの懇親会を開催するグループも増え、飲食業も徐々に活気が戻ってきたが、正月の帰省、成人式などもあり、ヨーロッパ同様、第6波も予想され、プレーキをかけざるを得ないのではないかと。	
⑤ 悪くなる	家計 動向	丹南	商店街	コロナ感染拡大の第6波突入が報道されて、一旦緩和された人の動きが再び抑制されるから。
		福井	一般小売店	今冬の天気予報で大雪の警戒があるので、物流の停滞が心配である。海外調達の商品の在庫不足、入荷遅れで、売れ筋商材が品薄である。
		奥越	飲食関連	またコロナ感染拡大で時短やまん延防止などの処置が取られると思うから。
	企業 動向	福井	商社	オミクロン株の新型コロナウイルスの一層の蔓延と人手不足による営業時間の短縮のため。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		52
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)